

フリースタイル 74kg 級  
高谷 大地 2等陸尉

グレコローマン 77kg 級  
櫻庭 功大 2等陸曹



自衛隊体育学校  
レスリング班 5階級

制覇

グレコローマン 87kg 級  
角 雅人 3等陸曹

グレコローマン 97kg 級  
鶴田 峻大 3等陸曹

フリースタイル 125kg 級  
山本 泰暉 2等陸曹

## 令和 3 年度全日本レスリング選手権大会

令和3年 12月 16日から 19日の間、東京都駒沢公園体育館において天皇杯令和3年度全日本レスリング選手権大会が行われた。本大会の優勝者は来年9月に中国・杭州で実施される第19回アジア競技大会の出場権を獲得する。自衛隊体育学校からは高谷大地2等陸尉以下、集合訓練学生を含んだ25名が出場し、5名が優勝するなどの成果を取めた。

### 櫻庭 初優勝



全日本選抜に続き全日本初優勝

大会初日、グレコローマンスタイル 77kg 級に出場した櫻庭功大2等陸曹は3戦全てで大技を決める圧巻の勝利で初優勝を飾った。初戦(準々決勝)は豪快な投げ技で5ポイントを取ると、続けて4ポイントの技を決めポイント9-0とし、試合開始1分35秒でテクニカルフォール(規定のポイント差による勝利。グレコローマンスタイルでは8ポイント差)で勝利した。準決勝でも2ポイントを取ると4ポイントの大技を2回決め、試合開始2分50秒でポイント10-1と圧勝し、決勝へ。初優勝をかけて臨んだ決勝の相手は日下尚選手(日本体育大学)。第1ピリオド終了時点でポイント1-1の大接戦だったが、第2ピリオドでは組み合いのなか相手が仕掛けてきた瞬間について櫻庭2曹が4ポイントを取った。その後3ポイント返されるも、さらに4ポイントの技を決めポイント10-4で初優勝を飾った。

櫻庭2曹は「今回は(トップ選手の不在で)追われる立場という緊張感があったが、勝ててホッとしている。アジア大会という大きな大会に出場できるのは光栄、大会までの期間で体力や技の精度などしっかりと強化し、優勝目指して頑張りたい。」と今後の目標を語った。

グレコローマンスタイル 87kg 級に出場した角雅人3等陸曹は、安定した強さで2年ぶり通算5度目(80kg級含む)の優勝を取めた。初戦(準々決勝)を試合開始1分48秒でポイント10-0のテクニカルフォールで勝ち上がると、準決勝も8-1で勝利し決勝へ駒を進めた。迎えた決勝は昨年同様に阪部創2等陸曹との同門対決で角3曹の雪辱戦となった。互いに手の内を知り尽くしている者同士、一步も譲らない攻防戦のなか阪部2曹に指導(攻撃に消極的)が入り、角3曹が1ポイントを取った。グレコローマンスタイルでは指導を受けた者が不利な体勢から試合を再開する。この好機を逃さず、角3曹はさらに4ポイントを取ってポイント5-0で第2ピリオドにつなげた。その後、角3曹にも同様の指導が入り1ポイントを取られたが、不利な体勢でも冷静に守り抜きポイント5-1で勝利、雪辱を果たした。

角3曹は「この大会に懸けていたので優勝できてよかった。決勝は同門対決で強い相手なので『どうしよう』という気持ちもあったが、精神面での調整がとてもうまくいった。今後もこの階級では同門対決が続くと思うので負けなよう研究と練習を繰り返していく。アジア競技大会ではメダルを獲得したい。」と決意を表した。

また今大会にはグレコローマンスタイル 82kg 級で2019・2020と2連覇を達成した向井識起陸士長が階級を87kg級に変更して出場し、第3位に。本階級では昨年に引き続き、自衛隊体育学校所属選手が表彰台を独占した。

### 角 雪辱果たす



2階級で通算5度目の優勝

